

みどりと清流のまち「若桜」

広報

わかさぎ

平成24年 5月号

Contents

- 2 第9次若桜町総合計画策定
- 6 新たなスタート 若桜町立若桜学園
- 8 若桜町ふるさと応援事業寄附金の活用状況
- 10 交流施設「奇来屋」のご利用について
- 12 職員人事異動
- 13 平成24年度自治会役員
- 14 平成24年度からの介護保険料

W a k a s a g i 2 0 1 2

因州若桜さくら祭り

今年で4回目となる因州若桜さくら祭りを若桜駅前広場で開催しました。
 町内外から約3,000人が訪れ、若桜の春を満喫されました。



2. 人にやさしい、支え合いのまちづくり

お互いが支え合い、健やかに暮らせるまちづくりを目指します。

①福祉の充実

■だれもが住み慣れた環境で安心して生活できるよう、高齢者の介護予防サービスや在宅福祉の充実、障がい者の自立支援や福祉サービスの提供に努めます。

②子育て支援の充実

■子育てと仕事の両立を支援し、安心・安全な子育て環境の整備に努めます。

③健康づくりの推進

■心と体の健康づくりを推進するとともに、各種健診の受診率の向上に努めます。

④医療の確保

■保健センターを拠点に生活習慣の改善や疾病の予防を推進するとともに、地域の医療機関と連携を図りながら、総合的な保健医療体制の整備に努めます。



充実した子育て環境と設備

3. 豊かな心を育むまちづくり

教育・文化・スポーツを通し、だれもが生涯を豊かに暮らせるまちづくりを目指します。

①学校教育の充実

■一人ひとりの学力・生きる力・人間形成に小中一貫校の特色を発揮し、学校・家庭・地域・行政がより一層連携した学校教育を推進します。

②社会教育・生涯学習の推進

■若桜町公民館やわかさ生涯学習情報館を活用し、生涯を通じた学習機会の提供や人権同和教育の推進に努めます。



ムーブックを利用される町民の方々

③男女共同参画の推進

■固定的な性別分担意識の解消や学習機会の提供により、男女共同参画社会の実現を目指します。

④スポーツ・レクリエーションの振興

■だれでも気軽にスポーツを楽しめる環境づくりと社会体育施設の有効活用を努めます。

⑤文化・芸術の振興

■住民主体の文化活動の支援と優れた文化・芸術に触れる機会の提供に努めます。

■伝統的なまち並みや地域の伝統行事・芸能の保存・継承に努めます。

⑥文化財の保護

■町内の貴重な文化財の保護・活用に努めます。



春を迎えた若桜学園

1. 安全で快適なまちづくり

だれもが安全で快適に暮らせるまちづくりを目指します。

①地域防災・危機管理対策の充実

■自然災害などから住民の生命・財産を守るため、行政と住民が一丸となって災害に強いまちづくりを推進します。



災害時にはすばやく対応しましょう！

②交通安全・防犯対策の充実

■住民を交通事故や犯罪から守るため、警察などの関係機関と連携し、交通安全対策の充実と犯罪を未然に防止する体制づくりに努めます。



交通安全対策の充実に努めます

③交通基盤の整備

■住民の身近な交通機関として安全で持続可能な交通体系を構築します。

■快適な道路通行を確保するため、国道・県道の整備促進と町道の適切な維持管理に努めます。

④情報基盤の整備

■IP告知端末（テレビ電話）の有効活用を努めるとともに、インターネットを通じた情報発信を行います。

⑤生活・住環境の整備

■自然エネルギーの活用とごみの減量化、下水道接続率の向上などにより環境にやさしいまちづくりを推進します。

■農用地や森林の保全を図り、有効な土地利用に努めます。

第9次若桜町総合計画策定

豊かな自然と歴史・文化のなかで 一人ひとりが元気に輝くまちを目指して

平成33年度までの長期展望に立って、まちづくりの基本的方向と施策を明らかにするため、第9次若桜町総合計画を策定しました。計画の概要について紹介します。

はばたく若桜学園

新たなスタート 若桜学園 開校式

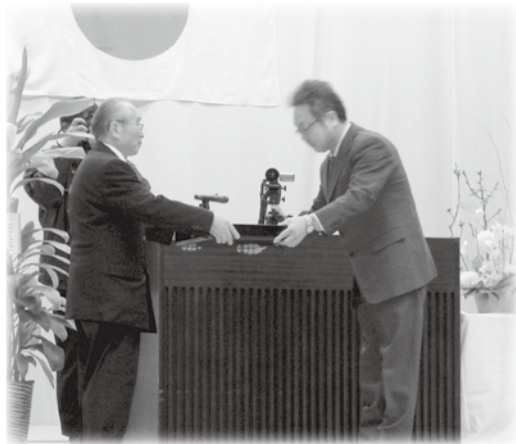
開校式を4月6日、若桜学園さくらホールにて行いました。当日は、入学前の1年生、7年生を除く児童生徒、教職員、来賓他約200名が出席しました。

山本光文校長が「児童生徒と学園のために、全身全霊で職務にあたる。」と決意を述べ、上原委員長から校章旗を受け取りました。また、児童生徒を代表して9年生の大久保諒平さんが「学園の新たな伝統を築くことは貴重な経験。1年生から9年生までが協力し合い、ともに成長したい。」と力強く発表しました。

若桜学園の入学式が4月9日、行われました。若桜学園が開校して初めての入学式で、1年生23名と7年生(中学1年生)26名が入学しました。

9日、行われました。若桜学園が開校して初めての入学式で、1年生23名と7年生(中学1年生)26名が入学しました。

期待に胸をふくらませ 1年生、7年生「入学式」



上原教育委員長から校章旗を受け取る山本校長



手をつないで歩く1年生と7年生(中学1年生)



ステージに上がる1・7年生

若桜学園 「開校を祝う会」 を開催

「開校を祝う会」を4月22日、若桜学園さくらホールにて開催しました。

当日は、町内外より多くの来賓の方や、町内の皆様、児童生徒、教職員など約300名の参加のもと、盛大に行いました。式典では、町長、教育長の挨拶に続き、来賓や保護者代表からのお祝いの挨拶をいただきました。

また、設計施工業者への感謝状贈呈、設計施工業者からの記念品贈呈があり、町長と児童生徒代表からお礼が述べられました。

式典の後、屋外で行う予定だった校門の門札設置式と記念植樹は、あいにくの悪天候のため、式典に引き続きさくらホールで行いました。

その後、開校記念植樹が、来年鳥取県で開催される第64回全国植樹祭の県内リレー植



新しい門札が渡されました。

樹として行われました。

若桜町は、大山町からリレーバトンを受け取り、この日は次の開催町の八頭町にバトンを渡しました。来賓の方や、町長、教育委員長、校長、児童生徒の代表がステージ上で苗木の入った鉢の中に土を入れました。植えられたのは、桜の一種である「思川(おもいがわ)」という品種で、ソメイヨシノより開花が少し遅いそうです。後日、若桜学園の玄関付近にきちんと植えられ、子どもたちと共に成長し、やがてきれいな花を咲かせてくれることでしょう。

記念品紹介

- ・八幡コーポレーション(株)から
寄付金 30万円
- ・(株)白兔設計事務所から
図書カード 30万円分
- ・サン興業(株)から
サッカーボール 6個
軟式野球ボール1ダース

ありがとうございました

新しい門札を鳥取市青谷町在住の柴山抱海(しばやまほうかい)さんに書いていただきました。柴山抱海さんは、日本を代表する書家で、日展をはじめ多くの書展に入選され、数多くの賞を受賞されています。



開校記念植樹(全国植樹祭の県内リレー植樹)記念撮影



感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ
平成25年春季 全国植樹祭 とっとり2013

■活用状況

皆様からいただいたご寄附は、若桜町ふるさと応援基金に積み立て、翌年度以降にご希望いただいた事業に活用させていただきます。

平成23年度は下記の事業に活用させていただきました。

特色あるまちづくりに関する事業及び指定しない

国鉄12系客車（平成23年7月誘致）塗装（3,040,000円）
河川愛護活動（100,000円）



国鉄12系客車



河川愛護活動

ご寄附いただいた皆さまに 厚く御礼申し上げます

～若桜町ふるさと応援事業寄附及び活用状況～

平成20年4月に「若桜町ふるさと応援寄附条例」を制定して以来、多くの皆さまのご寄附をいただいております。お寄せいただいた寄附金は、事業実施の財源として活用させていただきます。本町では、ふるさと納税の推進及び若桜町の特産品のPR・販売促進のため、10,000円以上のご寄附をいただいた方にふるさと納税記念品として地元特産品（特産品などの中から1つを選択）をお贈りしております。今後とも、ふるさと納税制度をご活用いただき、ふるさと若桜町を応援していただきますようお願いいたします。

なお、平成23年1月から平成24年3月までに寄附いただいた方をご紹介します。※広報掲載時期を変更した為、一部22年度分を掲載しております。

■寄附合計額 【平成22年度 10,000円】
【平成23年度 2,920,000円】

①豊かな自然環境の保全及び活用に関する事業	330,000円
②まち並みの美化、環境形成等に係る事業	50,000円
③特色あるまちづくりに関する事業	280,000円
④指定しない	2,270,000円

①の内、H22年度分 10,000円

■ご寄附をいただいた方（137名）

※申込日順

※氏名公表を希望された方のみ掲載しております。

居住地	氏名	寄附金額（円）	居住地	氏名	寄附金額（円）
愛知県名古屋市	上田 圭介様	10,000	山形県米沢市	中谷 由美様	10,000
神奈川県横浜市	森岡 達雄様	50,000	東京都足立区	田中 伸和様	10,000
東京都渋谷区	笠原 伸夫様	10,000	東京都大田区	小室 吉隆様	10,000
東京都世田谷区	木島 直彦様	100,000	神奈川県横浜市	加島 一男様	10,000
東京都港区	木島 達彦様	300,000	東京都小平市	松田 恭治様	10,000
東京都渋谷区	笠原美津子様	10,000	東京都羽村市	羽村千枝子様	10,000
東京都渋谷区	笠原 忠様	10,000	愛知県刈谷市	三井紀美子様	10,000
岡山県岡山市	宮田 貴志様	10,000	岐阜県瑞穂市	仲宗根 歩様	10,000
東京都杉並区	小林 正信様	10,000	鳥取県鳥取市	近藤 一彦様	10,000
広島県三原市	大名 幸一様	10,000	鳥取市寿町	杉本 佑也様	10,000
千葉県市川市	小林 昌司様	10,000	兵庫県西宮市	三谷 康生様	10,000
兵庫県西宮市	木村 俊治様	500,000	大阪府枚方市	盛田 昭彦様	20,000
兵庫県西宮市	木村 智子様	250,000			

【上記の方以外にもたくさんの方から寄附をいただきました】

東京都36名 神奈川県13名 埼玉県10名 兵庫県7名 愛知県6名 京都府5名 茨城県3名
千葉県3名 新潟県3名 滋賀県3名 大阪府3名 岡山県3名 沖縄県3名 北海道2名 秋田県2名
富山県1名 福井県1名 長野県1名 岐阜県1名 静岡県1名 三重県1名 和歌山県1名 鳥取県1名
広島県1名 熊本県1名

あなたも一緒にシルバー人材センターで 働いてみませんか

～若桜町シルバー人材センター設立～

高齢者の生きがいの充実や社会参加を図ることを目的として、若桜町シルバー人材センター設立総会を、4月13日、若桜町保健センターで開催し、事業計画等について承認を得ました。なお、役員は別表のとおり決定しました。

シルバー人材センターは、若桜町内に居住する概ね60歳以上で社会参加と労働意欲のある会員で構成されており、民間企業や一般家庭、公共団体などから臨時的かつ短期的な性格の仕事の依頼を受けて作業を行います。

現在の会員数は20名であり、多様な業務を受託するにはまだまだ会員数が不足しています。会員を随時募集しておりますのでご入会よろしくお願ひします。

【申し込み・お問い合わせ先】

若桜町役場町民福祉課

☎(82)2232 IP☎9(82)2232

別表

若桜町シルバー人材センター役員	
役職	氏名
理事長	山根 幸吉
副理事長	藪田 薫則
理事	石田 嘉男
理事	長尾 明正
理事	松田 彰一
監事	坂本 等
監事	山本 恵子

交流施設 寄来屋オープン

♪ 寄来屋にみんなでよら～いや♪



開放感のある多目的室



充実した調理室

<設備の一覧>

多目的室	12人掛け掘こたつ2基・こたつ用布団2枚、座布団約30枚、ピアノ（イスなし）、輪投げ、積み木、図書、テレビ1台
調理室	調理台3台（IH各2台）・家庭用冷蔵庫1台・レンジ1台・その他詳細な備品はお問い合わせください。
宿泊室	2段ベッド10台。 （寝具は各自でご用意いただくか、事前に申込があれば準備可能です（1セット2,100円/回）。）
和室	（寝具は各自でご用意いただくか、事前に申込があれば準備可能です（1セット2,100円/回）。）座布団約30枚
浴室	浴槽1、シャワー2基。洗面器4・風呂イス3。 （シャンプー、石けん、タオルなどは各自でご用意ください。）
洗面所	ドライヤーはありません。
洗面/脱衣所	ドライヤー・脱衣カゴはありません。
冷暖房	多目的室・調理室・宿泊室・和室に完備
放送設備	マイク等の設備はありません。
電話	ありません。
イス・机	パイプ椅子約50台・折りたたみイス約20台・折りたたみ会議テーブル約20台・演台1台



広々とした浴室



多くの方々が休める宿泊室

様々な交流や体験、ふれあいの場、各種団体の活動など多目的にご利用いただけます。

お問い合わせ先
町民福祉課
(82)2232
IP9(82)2232

<施設の利用申請について>

受付時間	午前8時30分～午後5時15分（土日及び祝祭日を除く）
申請方法等	<ul style="list-style-type: none"> 電話または来庁にて空き状況を確認後、使用許可申請書を提出してください。 申請書は、使用する日の3日前（土日及び祝祭日を除く）までに提出してください。なお、宿泊を伴う場合は7日前までの申請が必要です。 使用料が必要な場合は納付書を発行しますので、使用する日までに納付してください。 使用の目的などにより、免除になる場合があります。（免除申請書を提出してください。） 申込は先着順とします。 使用時間は、準備から片付けに要する使用時間を含めてください。
使用許可	FAXまたは郵送にて送付します。

<施設の利用について>

休館日	毎月曜日並びに1月1日から1月5日まで及び12月29日から12月31日まで
開館時間	午前9時から午後10時まで。宿泊を伴う場合などは、退館日の概ね9時まで。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 館内は禁煙です。 使用の際に出たゴミは、全てお持ち帰りいただきます。 原則として、引き続き3日を超えて使用することはできません。 施設、備品等を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければなりません。 施設の管理、特に火災予防及び盗難の予防に万全を期してください。 許可なく物品等の販売その他の営利を目的とした行為等をしないでください。
このような場合は使用できません	<ul style="list-style-type: none"> 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。 交流拠点施設又は設備を損傷し、若しくは汚損し、又はそのおそれがあると認められるとき。 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に掲げる暴力団その他集団的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織及び構成員の利益になると認められるとき。 上記に掲げる場合のほか、交流拠点施設の管理上支障があると認められるとき。

<使用料について>変更することがありますので、申請の際にご確認ください。使用の目的などにより、免除になる場合があります。

名称	使用区分	1回(1団体)の使用料
多目的室	午前9時～午後5時	1回あたり310円
	午後5時～午後10時	1回あたり460円
調理室	午前9時～午後5時	1時間あたり520円
	午後5時～午後10時	1時間あたり780円
宿泊室		1日あたり1,050円
浴室	午前9時～午後5時	1回あたり520円
	午後5時～午後10時	1回あたり780円
屋内運動場	午前9時～午後5時	1回あたり520円
	午後5時～午後10時	1回あたり780円
屋外運動場		1回あたり310円



4月7日のオープニングには約100名の方々においでいただきありがとうございました(看板の設置を行う、施設名称命名者の盛田節子さんと小林町長)

その他

- 許可に係る利用区分が、1利用区分を超えて利用する場合の使用料は、それぞれの利用区分の規定使用料額の合計額とします。
- 各建物の使用者が本町の居住者でない場合は、基本使用料に5割を乗じて得た金額を加算した額とします。
- 宿泊室の施設使用料は、光熱水費等、備え付けの物品の使用料金であり、食材費、寝具等は含みません。
- 午後5時を過ぎて使用する場合は、基本使用料に5割を乗じて得た金額を加算した額とします。
- 暖房又は冷房をしたときは、基本使用料に5割を乗じて得た金額を加算した額とします。

平成24年度自治会役員の皆さん 1年間お世話になります

(敬称略)

集落名	新町	山田町	上町	中町	下町	西町	農人町	三倉
自治会長	武田 恭二	盛田 文夫	太田 昭人	山野 敬介	藤原 卓生	西山 正雄	菘井 武司	山根 哲雄
公民館長	森岡 洋章	小嶋 一成	福田 孝司	菊川 政芳	藤原 匡博	河村 徹	盛田 浩文	盛田 修
農業推進 連絡員	稲村 肇	山本 忠雄	淵見 龍彦	熊田 義久	門村 進	盛田 義実 宮本 勝人	表 利幸	山根 朗
保健委員	谷口 美樹	岩見まどか	上川 由美	岸本 麗子	車井恵美子	盛田美津恵 上川裕見子	田島 美幸 井田 博子	盛田 里美 (光義宅)
集落名	上高野	高野	浅井	若葉団地	口屋堂羅	屋堂羅	寺所	あかまつ団地
自治会長	厨子 裕之	中尾 章	矢部 照明	前住 孝行	小林 峰行	伊井野政文	茗荷 主吉	中村 昭夫
公民館長	厨子 賢一	新林貴美教	三島 敏行	大坪 紘司	竹内 憲一	伊井野 巖	茗荷 主吉	車井 育子
農業推進 連絡員	厨子 和江	中村 吉美	田中 修一		小林 善博	三島 義博	茗荷 威	
保健委員	杉本 和代	中村 一弘	本家 克子	青木 真吾	伊井野愛子	伊井野愛子	茗荷 綾子	田井 正夫
集落名	馬場	内町	赤松	来見野	諸鹿	香田	長砂	湯原
自治会長	藤原 紀昭	森木 節幸	中島 彰	上川 重徳	谷口 政利	厨子 薫	小林 龍児	嶋本 和昭
公民館長	高橋 健二	藤原 和彦	中島 正人	長尾 正重	森下 孝夫	浅井 真澄	小林 龍児	嶋本 和昭
農業推進 連絡員	山本 敬二	森木 和正	大杉 政義	大石 正	垣谷 久雄	浅井 豊治	西尾 英明	武田 行正
保健委員	高橋 則子	森木 康子	大杉 ひとみ	大石 公子	岸本 緑	浅井 菊栄	西尾 初江	大前 健一
集落名	淵見	茗荷谷	菘米	大炊	岸野	糸白見	根安	須澄
自治会長	植嶋 荘司	藤原 武夫	山下 明	山根 和夫	岸本 鐵治	岡本 春美	田中 雄市	杉内 勝壽
公民館長	植田 親尚	藤原 武夫	森岡 公明	山根 保男	森本 敏幸	山根 忠男	中尾 英樹	杉内 貴司
農業推進 連絡員	山本 兼照	西谷 賢治	川戸 暉正	山根 稔 (大炊) 山根 武夫 (神直)	森本 榮	谷口 義正	今嶋 一郎	谷口 公雄 杉内 泰二
保健委員	植田 早苗	藤原 武夫	森岡 知子	山根千登美 (大炊) 山根 佳子 (神直)	青木 真弓	岡本 佳子	中尾智恵子	中田 雅子
集落名	岩屋堂	吉川	栃原	中原	加地	大野	小船	落折
自治会長	中村 潔	宮脇 幸雄	永原 忠雄	城本由紀夫	中江 守彦	本家 一郎	宮脇 清	平家 俊則
公民館長	福家 浩徳	瀬戸 光司	永原 弘幸	中村 雅夫	平田 新悟	西本 正敏	浅井潤一郎	平家 浩二
農業推進 連絡員	山根 貞郎	寺西 源一	坂田 洋一	永原 春美	杉本 長利	小椋 賢二 小林 幸夫	神谷 伸幸	平家 俊則
保健委員	山根のり子	中嶋 裕子 清水 浩美	山本ちえみ	永原みどり	細川由紀子	尾崎キヨエ 藤原 宣善	浅井潤一郎	平家 清志

久曾木の世話役として山内満喜男さん、及びあすなろの小谷章子所長にもお世話になります。
よろしくお願いします。

＊ ＊ 職員人事異動 ＊ ＊

4月1日付けで人事異動を行いました。

	新	旧	氏名
課長級	会計管理者(兼)出納室長	税務課課長補佐(兼)固定資産係長	前田 弥生
	総務課長(併)選挙管理委員会事務局書記長	総務課長(兼)防災管財係長(併)選挙管理委員会事務局書記長	川戸 伸二
	企画財政課長(兼)企画交通係長(兼)若桜鉄道運行対策副室長	企画財政課長(兼)若桜鉄道運行対策室副室長	新川 哲也
	税務課長	町民福祉課長(兼)保健センター所長(兼)包括支援センター所長(兼)ゆはら温泉ふれあいの湯館長	中村 秀男
	町民福祉課長(兼)若桜町福祉事務所長(兼)保健センター所長(兼)包括支援センター所長	総務課参事(兼)総務行政係長	矢部 康樹
	産業観光課長(併)農業委員会事務局長	町土整備課長	志水 賢一
	町土整備課長	産業観光課長(兼)商工観光係長(併)農業委員会事務局長	竹田 元重
	教育委員会事務局参事(兼)指導主事	教育委員会事務局次長補佐(兼)指導主事(兼)総務学校教育係長	中尾 善登
	総務課課長補佐(兼)総務行政係長	企画財政課課長補佐(兼)財政係長	谷口 国彦
	企画財政課課長補佐(兼)若桜鉄道運行対策室	企画財政課課長補佐(兼)企画交通係長(兼)若桜鉄道運行対策室	竹本 英樹
課長補佐級	税務課課長補佐(兼)賦課徴収係長	税務課課長補佐	三上 貞昭
	税務課課長補佐(兼)固定資産係長	税務課賦課徴収係長	上川 恭子
	町民福祉課課長補佐(兼)福祉環境係長(兼)ゆはら温泉ふれあいの湯館長	町民福祉課課長補佐(兼)福祉環境係長	下石 裕美
	町民福祉課課長補佐(兼)若桜町福祉事務所所長補佐	町民福祉課副主幹	藤原 祐二
	総務課消防防災係長	総務課副主幹	矢部 広一
	町民福祉課生活支援係長(兼)若桜町福祉事務所副主幹	町民福祉課主任	川戸 康之
係長級	産業観光課商工観光係長	産業観光課主任	中島 毅彦
	産業観光課林業振興室係長	産業観光課林業振興室主任	盛田 裕之
	町土整備課副主幹	町土整備課主幹	矢部 泰子
	教育委員会事務局総務学校教育係長	教育委員会事務局主任	礪 友美
	公民館係長	総務課副主幹	森本 貞子
	出納室主任	出納室主事	君野久美子
主任級	町民福祉課主任	総務課副主幹	丹松 一
	企画財政課主任	教育委員会事務局主任	岡本 寛将
	給食センター現業主任	若桜保育所現業主任	嶋本ゆかり
	町民福祉課主事	企画財政課主事	後藤 美鈴
主事級	教育委員会事務局主事	産業観光課主事	岡崎 晋相
	総務課主事(新規採用)		林 辰彦
	税務課主事(新規採用)		山野 卓也
	産業観光課主事(新規採用)		山根 栄真
退職		教育委員会教育長	植嶋 荘司
		会計管理者(兼)出納室長	平家 浩二
		税務課長	藤原 博文
		公民館副館長	小林てるみ
		保健センター保健師	山根佐知子

平成24年度からの 介護保険料が決まりました

介護保険サービスは皆様の保険料によって支えられています

第5期若桜町介護保険事業計画・老人福祉計画（平成24～26年度）が策定され、介護保険料の変更については3月の定例議会において承認されました。

若桜町の65歳以上の高齢者人口は、平成24年4月1日現在で1,553人、高齢化率は40・1%と、ほぼ2・5人に一人が高齢者となっています。このような高齢社会において、寝たきりや認知症などにより介護を必要とする高齢者がますます増加していくことが予測されます。

第5期計画の介護保険サービスの給付費は、第4期計画（平成21～23年度）の給付実績見込み14億3千4百万円に対し、16億7千8百万円に達すると見込まれ、特に、地域密

着型サービス及び施設サービスなどにかかる給付費が大幅に伸びると予想しています。

予想されるサービスに基づいて保険料の算定を行い、保険料の上昇を最小限に抑えるため介護給付費等準備基金及び県の財政安定化基金を取り崩して充当した結果、保険料の標準となる基準額は、第4期の月額4,133円（月額49,600円）から月額5,380円（月額64,000円）に改定しました。また前年中の合計所得金額や町民税の課税・非課税の別などにより、6段階の保険料に分かれます。

高齢者の皆様にはご負担をおかけすることとなりますが、介護保険料は、介護が必要な高齢者とその

家族を社会全体で支えていくための大切な財源となります。増え続けている介護サービスに対応するためのやむを得ない結果となりましたことをご理解願います。

なお、なるべく介護が必要な状態にならないように、包括支援センターが中心となり、認知症の予防に対する取り組みや、足腰の筋力の維持・向上のための運動を取り入れた教室の開催、会話の場所を増やす機会をつくるなど、ご本人の意欲の向上につながる効果的な介護予防事業を推進することとしています。

【お問い合わせ先】

若桜町役場町民福祉課
☎(82) 2232
IP ☎(982) 2232

＜年金からの天引き（特別徴収）により納めていただく方＞

平成24年4月の保険料は、平成24年2月分と同額で天引き（仮徴収）します。6月・8月分は、第5期保険料が改定し増額となることに伴う負担の軽減を図るため、変更となった保険料額で仮徴収します。その額は6月上旬に通知します。

＜口座振替・納付書（普通徴収）により納めていただく方＞

平成24年度の保険料を、6月上旬に通知します。

お問い合わせ先

若桜町役場税務課
☎(82) 2234
IP ☎(982) 2234

2012年7月9日から 新しい在留管理制度が 始まります！

1 外国人登録証明書に代わり、在留カードが交付されます

在留カードとは、中長期在留者に対し、上陸許可や、在留資格の変更許可、在留期間の更新許可などの在留に係る許可に伴って交付されるものです。

また、外国人登録証明書は一定期間在留カードとみなされますので、現在外国人登録証明書を所持している方は、在留カードが交付されるまで引き続き所持してください。

○永住者以外の方

基本的に制度導入後の在留期間更新等の手続きの際に在留カードを交付することとなります。

○永住者の方

新しい在留管理制度導入後、原則として3年以内在留カードの交付を申請していただく必要があります。

なお、地方入国管理官署で、希望していただければ切り替えることができます。

※中長期在留者…以下の①から④などにあてはまらない人です。

①3ヶ月以下の在留期間が決定された人

②短期滞在の在留資格が決定された人

③特別永住者

④在留資格を有しない人

2 在留期間が最長5年になります

3 再入国許可の制度が変わります

・みなし再入国許可…有効な旅券及び在留カードを所持する外国人の方が出国する際、出国後1年以内に本邦での活動を継続するために再入国する場合は、原則として再入国許可を受ける必要がなくなります。

・再入国許可の有効期間の上限が5年になります。

4 外国人の方も住民票の写しの交付を受けることができるようになります

【新しい在留管理制度における手続の流れ】

出入国港…成田空港、羽田空港、中部空港及び関西空港においては、旅券に上陸許可の証印をするとともに、中長期在留者となった方には在留カードを交付します。その他の出入国港では、中長期在留者の方が市区町

村の窓口に住居地の届出をした後で在留カードが交付されます。

・市区町村…住居地（変更）届出

中長期在留者の方は、住居地を定めてから14日以内に市区町村窓口に住居地を届け出てください。

・地方入国管理局…住居地以外の（変更）届出

氏名・性別・生年月日等の変更届出、在留カードの有効期間更新申請、所属機関・配偶者に関する届出等

【お問い合わせ先】

若桜町役場町民福祉課
☎0858(82)2233
IP ☎(82)2232
広島入国管理局
☎082(221)4411(代)
外国人留総合インフォメーションセンター
☎0570-013904

所得段階別の第5期介護保険料（6段階）

段階	所得要件	介護保険料（年額（円））	
		第5期（新）	第4期（旧）
1	老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税・生活保護受給者	基準額×0.5 32,300	基準額×0.5 24,800
2	世帯全員が住民税非課税で合計所得金額と課税年金収入額が80万円以下の者	基準額×0.5 32,300	基準額×0.5 24,800
3	世帯全員が住民税非課税で第2段階以外の者	基準額×0.75 48,500	基準額×0.75 37,200
4	住民税課税課税世帯であるが、本人は住民税非課税の者	基準額×1.0 64,600	基準額×1.0 49,600
5	本人が住民税課税で合計所得金額が190万円未満の者	基準額×1.25 80,800	基準額×1.25 62,000
6	本人が住民税課税で合計所得金額が190万円以上の者	基準額×1.5 96,900	基準額×1.5 74,400

4月21日 ㊦>>>

平成23年度若桜町体育協会表彰

平成23年度若桜町体育協会表彰式を若桜町公民館で行いました。
 長年にわたりスポーツ少年団の発展、健全育成に尽力された優秀指導者2名と県大会以上の大会において優秀な成績を収められた個人7名・団体2チームの総勢29名が受賞されました。受賞者は下記のとおりです。
 ※氏名・団体名は順不同(敬称略)

部門	氏名	所属	事由
優秀指導者賞	盛田 裕之	若桜スポーツ少年団 少女バレーボール部	若桜スポーツ少年団・少女バレーボール部のコーチ・監督として長年にわたり、バレーボールの普及・発展に尽力された。また、技術指導だけでなく、生活指導にも視点を置き、青少年の健全育成を推進し、多くの選手の育成に努められた。
	岩見 聡	若桜スポーツ少年団 野球部	若桜町のスポーツ少年団軟式野球の発展に尽力され、優秀な選手を輩出された。平成17年度より7年間、監督として指導にあたられ、数々の優秀な成績を修められた。
スポーツ賞 (個人)	森岡 空	若桜中学校	第37回鳥取県中学校総合体育大会(スキー競技) 大回転 第1位 全国大会に出場
	瀬戸 鉄平	若桜中学校	第37回鳥取県中学校総合体育大会(スキー競技) 回転 第1位 全国大会に出場
	岩村 稔大	若桜中学校	第37回鳥取県中学校総合体育大会(スキー競技) クロスカントリー距離フリー 第1位 全国大会に出場 クラシカル 第1位 全国大会に出場
	大石 風真	若桜中学校	第37回鳥取県中学校総合体育大会(スキー競技) クロスカントリー距離フリー 第5位 全国大会に出場
	盛本 貴之	西町	第12回鳥取県民スポ・レク祭年代別テニス優勝 全国スポレク祭出場
	岡田 忠彦	赤松	第12回鳥取県民スポ・レク祭年代別テニス優勝 全国スポレク祭出場
スポーツ奨励賞 (個人)	岡崎 凌大	若桜小学校	第14回鳥取県小学生陸上大会 2年男子50m走 第3位

部門	団体名	氏名	事由
スポーツ賞 (団体)	若桜中学校スキー部	岩村 稔大 森岡 空 大石 風真 大竹 豪 瀬戸 鉄平	第37回鳥取県中学校総合体育大会(スキー競技) 男子総合第1位・男女総合第1位
スポーツ奨励賞 (団体)	若桜スポーツ少年団 少女バレーボール部	中島 光咲 山野 璃子 岡崎 礼奈 西垣 風香 中井 理恵 榎本 幸歩 平家 佑佳 谷本捺菜子 山本有希乃 小林 李帆 秋山 真緒	平成23年度鳥取県スポーツ少年団バレーボール交流大会 女子の部 県大会第3位

3月25日 ㊦>>>

親子で楽しく歩く・走る・弾む ～トランポ・ロビックス講習会～

トランポ・ロビックス講習会を町民体育館で開催しました。
 HAT-ROBICS JAPANの山口愛子先生など4名の方に指導していただき、親子14組と一般の方4名が参加しました。
 今回のトランポ・ロビックスはトランポリンを使って、子どもたちのなじみのある音楽に合わせて親子で楽しく歩く・走る・弾むなどふれあいをとおして運動を行いました。寒い日でしたが、皆さんが笑顔で気持ちのよい汗をかいていました。



足ジャンケンで楽しむ親子



音楽にあわせてリズムカルに!

3月31日 ㊦>>>

若桜町体育協会 バレーボール講演会

若桜中学校さくらホールで若桜町体育協会バレー部主催の講演会を開催しました。講師の国分秀男先生は、昭和48年から宮城県古川商業(現古川学園)女子バレーボール部を指導し、県大会以上の優勝150回、全国大会出場77回、全国制覇12回を果たされました。

講演会には、鳥取市、八頭郡内の中学校、東部地区の高校の女子バレーボール部員ならびにその保護者や一般の方、約150人が参加しました。講師の国分秀男先生は、監督時代の体験談や選手の育成、教育法、チームづくりに必要なこと、そして勝負に必要なことなどを「夢を見て 夢を追いかけて 夢を食う」という演題のもとに話されました。参加者はわかりやすい講演に最後まで聞き入っていました。



熱心にわかりやすく話される国分先生

4月15日 ㊦>>>

桜の開花とともに開催 ～因州若桜さくら祭り～

「因州若桜さくら祭り」を若桜駅前広場と若桜駅構内で開催しました。

当日は好天に恵まれ、特設ステージでは「それいけ!アンパンマンショー」や「郷土芸能発表」などが行われ、地元特産品や町内グルメも出店しました。また、駅構内が無料開放され、Sレトロコ車両やミニ列車の乗車体験が行われ、多くの家族連れや鉄道ファンでにぎわいました。



多くの人でにぎわうさくら祭り

スポーツを楽しんで 明るく健康な町づくり

平成24年度 若桜町社会体育事業



日ごろスポーツに接することの少ない人たちにスポーツ活動の機会を提供することにより、スポーツ人口の拡大と種目の振興を図ります。

開催教室	期間・開催曜日・時間	場 所	対象者	内 容	担当
ソフトボール	5月15日(火)・16日(水)・17日(木) 20時00分～21時30分	若桜学園グラウンド中之島公園	7年生以上	ボールの投捕・バッティングなどの基本を学ぶことで、試合が楽しめるようになります。	井口 敬治 宮本 昭則 谷本 剛 古田 和博 岩見
バレーボール	5月11日・18日・25日、6月29日・7月6日 毎週金曜日 20時00分～21時30分	町民体育館	7年生以上	パス・サーブ・レシーブ・スパイクなどの基本を習い、ゲームが楽しめます。	青木 一憲 山野 陽子
ソフトバレーボール	5月17日～6月14日 毎週木曜日 20時00分～21時30分	町民体育館	7年生以上	基礎から試合形式まで	丹松美恵子 小林 美穂
バドミントン	5月31日～6月21日 毎週木曜日 20時00分～21時30分	町民体育館	7年生以上	初歩的な技術を身につけて体を動かすことの喜びを知り、ゲームも楽しめます。	山田 静子 山本 映子
幼児水泳	7月1日(日) 9時30分～11時00分	わかさ温水プール	小学校就学前の幼児とその保護者	水遊び・顔つけ・水中遊びから15m以上の泳力をつけます。	山田 静子 井口 敬治
卓 球	11月17日～12月8日 毎週土曜日 19時30分～21時00分	町民体育館	1年生以上	基礎から試合形式まで	湯川みちよ
硬式テニス	5月12日～3月30日 毎週土曜日 20時00分～21時30分	町民体育館	5年生以上	基礎から試合形式まで	盛本 貴之
バスケットボール	7月24日～8月7日 毎週火曜日 18時30分～20時00分	町民体育館	7年生以上	基礎から試合形式まで	前住 孝行 山根 栄真
キッズスポーツ教室	随 時	場所未定	9年生以下		スポーツ推進委員 全員
体 力 測 定	随 時	場所未定	1年生以上	体力テスト	スポーツ推進委員 全員

大会名	期 日	会 場	移動スポーツ教室
壮年ソフトボール	5月20日(日)	ふれあい広場中之島公園	集落公民館や婦人会などの団体でスポーツ教室・行事などを計画し、指導者が必要なときには教育委員会にご連絡ください。スポーツ推進委員または各種の公認の資格を持っている人を派遣します。
ババママバレーボール	5月27日(日)	町民体育館ほか	
ソフトバレーボール	6月17日(日)	町民体育館	
バレーボール	7月 8日(日)	町民体育館	
ソフトテニス	8月 5日(日)	若桜学園テニスコート	
野 球 (盆 野 球)	8月13日(月)・14日(火)	中之島公園ほか	
町民大運動会	9月30日(日)	ふれあい広場	
ゲートボール	10月13日(土)	ふれあい広場	
グラウンドゴルフ	10月16日(火)	ふれあい広場	
ランニングフェスティバル	11月11日(日)	部落解放ふれあいまつり	
NHKジュニアスポーツ教室	11月18日(日)	町民体育館	
卓 球	12月 9日(日)	町民体育館	
第52回氷ノ山スキー大会	1月26日(土)	氷ノ山スキー場	

お問い合わせ先
若桜町教育委員会事務局
 ☎ (82) 2213
 IP ☎ 9(82) 2213



「因州若桜さくら祭り」 3,000人が集う

今年の「因州若桜さくら祭り」は、桜もちらほら咲く4月15日(日)、駅前広場で開催され、3,000人の人出でにぎわいました。来場者の6割が町外の方であり、道の駅や旧森林組合の広場の駐車場は満杯でありましたし、若桜着10時37分の若桜鉄道車輛は4輛連結しましたが、いずれも満員で立っている人も多くあったようです。久しぶりに若桜駅前に元気が戻ってきました。何故こんなに町外から多くの方が来ていた



SLを見学する来場者たち

だいたいの分析してみますと、子どもたちに人気のあるアンパンマンショーがあったから、今、若桜鉄道は全国的に注目されているから、テレビ・ラジオ・新聞などで報道がしつかり広報してくれたのが原因だったかもしれないが関係者(実行委員)の皆さんの努力の賜物と思います。やはり、イベントは万練化せずに、常に新しい試みに挑戦することが必要であります。また、この日は3月にオープンした、「休憩処か

りや」や「昭和のおもちゃ館」も多くの人でにぎわいました。最近では、平日でもカメラを持った夫婦連れなどの方たちが町を散策される姿をよく見かけます。嬉しいことです。皆さんも観光客に会われましたら、大きな声であいさつして温かく迎えましょう。

鳥取安泰(株)創立50周年記念と鳥取安泰ニット(株)創立45周年を祝う

去る4月16日(月)、鳥取安泰(株)の創立50周年、鳥取安泰ニット(株)の創立45周年の記念事業が鳥取安泰(株)の広場で行われました。



創立50周年・45周年を祝う参加者たち

300名近くおられ、若桜町の雇用の拡大と地域経済に大きく寄与していただきました。

当日は、歴代の会社の役員の方や、従業員の方の皆さんも参加し、記念植樹を行ったり、桜の花の下で従業員の皆さんの歌や踊りで創立50周年、45周年を祝いました。

今、繊維業界はきびしい時代を迎えています。両社の今後の益々のご発展をお祈りします。

一宮電機(株)タイ工場 の秋田社長が町長 を表彰訪問

去る4月13日(金)、一宮電機(株)タイ工場の秋田町社長が一時帰国され、町長を表彰訪問してくださいました。

皆様ご存じのように、タイのアユタヤ地域では大雨で増水して、45日間も水が引かない状態が続いておりました。特にアユタヤは地盤が低いので海面との差がなく、長く続いたようです。一宮電機(株)タイ工場も人間の背まで水につかり大変だったようですが、秋田さんをはじめ、全従業員の努力の甲斐もあり、全て復旧させ、平常時に戻ったようです。

若桜町の皆様にも大変心配をかけたようですが、よろしくと伝えておられました。一宮電機(株)タイ工場のご発展をお祈りします。



隣保館だより

記事に関するお問い合わせ
高野隣保館 ☎&品(82)1602
IP☎9(82)1602
✉rinpokan@town.wakasa.tottori.jp

☆ 平成24年度・隣保館行事予定 ☆

* 健康づくり・人づくり

- 4月・・・開校式（本年度事業の打ち合わせ）
- 5月・・・人権トーク&手品
- 6月・・・防火講習会&避難訓練
- 7月・・・三世帯交流会（そうめん流し）
- 8月・・・笑って健康（綾小路きみまろDVD）
- 9月・・・人と未来防災センター研修（神戸市）
- 10月・・・クリーン活動（グランド草刈り）
- 11月・・・グランドゴルフ大会
- 12月・・・健康体操
- 1月・・・懐かし料理づくり（こうじ味噌）
- 2月・・・にこにこ健康料理教室
- 3月・・・閉校式（1年間の振り返り）

* 読み聞かせ教室

- 4月・・・読み聞かせ
- 5月・・・フリスビー遊び
- 6月・・・笹巻きづくり
- 7月・・・読み聞かせ
- 8月・・・親子料理教室（保育所と合同）
- 9月・・・読み聞かせ
- 10月・・・祭の作品作り・2回（保育所と合同）
- 11月・・・読み聞かせ
- 12月・・・クリスマス会（保育所と合同）
- 1月・・・とんど焼（地元の消防団と合同）
- 2月・・・読み聞かせ
- 3月・・・お楽しみ会（保育所と合同）



自分だけのオリジナルピザを作りました



楽しい読み聞かせの時間♪

* 書道教室

○5月～10月まで・・・10回

* 手芸教室

○5月～10月まで・・・6回

* 交流事業

- 若桜・郡家・岩美一泊キャンプ（7月）
- 若桜・郡家・岩美・氷ノ山スキー教室（2月）
- 氷ノ山ディキャンプ・バーベキュー（8月）

* 人権啓発事業

- 部落解放ふれあいまつり11月10～11日
- スタディツアー岡山県長島愛生園（8月）

* 隣保館職員の紹介

館長・・・徳田 信子
指導職員・・・山根 恭一
相談員・・・川上 充男
事務員・・・西垣真由美

※町民一人ひとりが人権の大切さを理解し、部落差別をはじめとするあらゆる差別解消に向けて、交流の輪を広げ明るく住みよい町づくりを推進していきます。

今月は、4月から開設した消費生活相談窓口を活用していただくため、素朴な疑問に質問形式で説明します。（奇数月掲載）

Q 消費生活相談窓口ってどんな相談を受け付けるの？

A 多く寄せられるのは、訪問販売で高い布団を購入してしまった、電話勧誘販売で健康食品を勧められ、断れなかった、借入れが多くて返済が難しい、携帯電話やパソコンで有料サイトにアクセスして困っている、貴金属の買い取り業者の対応が怖かった、買い取ってもらえない未公開株や社債がある、購入した商品がすぐ壊れてしまった等です。
困っていることがあれば、こんなことで相談してもいいのだろうかと思わず、電話をかけてみて下さい。解決への方向を一緒に検討します。

Q どんな人が相談を受け付けるの？

A 鳥取県消費生活センターでも相談を受けている専門資格を持った相談員（町外在中）です。

Q 相談に行きたいけど、プライバシーには配慮してもらえる？

A 面談（火曜日のみ）の場合、相談場所は、地域福祉センター ドリーミー2階個室です。秘密は堅く守られます。役場職員は相談に関わりません。予約は不要です。また、電話相談の場合、匿名でも相談できます。

Q 「出前講座の講師を派遣します」と役場のチラシで見たけど、くわしく教えて！

A 10人程度の集まり（公民館老人クラブ、婦人会、趣味の同好会、ディサービスの集まり等）で会場を用意していただければ、無料で講師を派遣します。

- ・相談事例から悪質商法にあわないために
- ・困った時のクーリングオフ
- ・消費生活 ○×クイズ
- ・お断りうちの作成
- ・替え歌 悪質商法撃退ソング

等のメニューで、できるだけ要望に応じます。楽しく学んで賢い消費者になりましょう。



電話相談

毎週火曜日 午前9時～午後4時
IP☎:971-0822 ☎:71-0822
（※いずれも相談専用ダイヤルです）

面談相談

毎週火曜日 午前9時～午後4時
地域福祉センター ドリーミー 2階

出前講座申し込み先

役場町民福祉課
IP☎:982-2232 ☎:82-2233

消費生活相談窓口だより
くらしの悩み解決相談所



サークル紹介 「手芸同好会」

私達の手芸同好会は会員6名と小さなサークルですが、毛糸を材料としたセーター、ベストなどを編んでいます。手編みなので少しずつしか進みませんが、出来上がった時の快感をみんなで味わって喜んでいきます。昨年の秋には、あすなろの方々に「少しでも暖かい冬を過ごしていただければ」と思い、みんなで毛糸を持ち寄り、襟巻きをプレゼントするなど活動しています。今後とも楽しく頑張っていくと話し合っています。

毎月 2回(第2・4月曜日)に活動しています。皆さまの編み物してみませんか？

写経体験会

5月23日(水)と5月30日(水)の午前10時から山本欣和さんを講師に写経体験会を開催します。詳しくは広報わかさ5月号のチラシをご覧ください。みなさんのご参加をお待ちしています。



公民館からのお知らせ

若桜町公民館2階大会議室(定員40名程度)が利用可能となりましたので、お知らせします。利用については公民館にお問い合わせ下さい。



若桜氷ノ山寿大学 ～4月19日開校～

平成24年度の若桜氷ノ山寿大学が4月19日に開校しました。今年度は昨年度より12名増えて89名の参加申込みがありました。

開校に先立ち運営委員会(学級長、副学級長2名、理事5名)を開催し、今年度の授業計画の見直しなどについて協議していただき、授業時間が変更されるとともに授業内容の詳細については今後運営委員会で検討することになりました。授業時間については、募集段階では原則午後2時から3時30分までとじていましたが、バスの時間などの関係から30分早めてはどうかとの意見があり、満場一致で30分早めることにな



心から語られる小林町長

りました。開校式では、54名の参加を得て、運営委員会の決定事項について承知していただくとともに「50、60人生花ならまだつぼみ、70、80で働きざかり、…」と老人大学のうた(寿大学の前身老人大学の校歌)をみんなで合唱しました。

その後、小林昌司町長に「まちづくり奮闘…6年間」と題して講演をしていただきました。「行政の説明責任」、「若桜鉄道の取り組み」、「林業再生」、「情報化対策」など13項目についての6年間の取組状況や、「企業誘致」、「人口定住対策」、「保幼一元化」、「集落づくり」など今後の課題への対処方針などについて熱く語られました。

なお、寿大学の年間行事計画は下表のとおりですのご承知ください。



多くの方々が参加した氷ノ山寿大学

平成24年度若桜氷ノ山寿大学 年間計画(予定)

4月19日(木)	開校式 講演「まちづくり奮闘・・・6年間」小林町長
5月24日(木)	社会見学「山陰海岸ジオパーク」
6月21日(木)	小学生との交流会
7月19日(木)	体験型交通安全教室
8月23日(木)	映画鑑賞会(アンケート結果により選定)
9月20日(木)	第7回寿杯グランドゴルフ大会
10月18日(木)	社会見学「鳥取県林業試験場見学」
11月15日(木)	講演会「(仮称)消費者行政」落語家
12月13日(木)	気軽にできる健康体操
1月17日(木)	講演会「男女共同参画社会推進条例の課題(仮題)」
2月21日(木)	映画鑑賞会(アンケート結果により選定)
3月21日(木)	みんなで歌おう 閉校式

郷土文芸(敬称略)

川柳(さくら吟社)

難しい顔を笑顔に変える春 植田みのる
 春が来るもう下向いていられない 車井 信恵
 思い出す友よ母校よありがとう 門村 千代
 難しい話お酒を飲んでから 蔵本 悦子
 寄付頼む知らせは抜かりない母校 中田 房江
 待ちかねた春は来たけど鳥鳴かず 茗荷 きみ
 人生の節目ぼつぼつセーブする 盛田 夢路
 川柳も老いの頭にや難しい 石岡せつ子
 いつの世も難題抱え生きている 西谷 幸子
 生まれ持つ癖を今更どうしろと 谷口 史子
 春の音聴こうと耳をそばだてる 永原 昌鼓
 生け垣も庭木も鹿が大暴走 土岐 昌子
 良い種をまけば何時かは花が咲く 藤原美智恵
 習慣でポストに向かう休日 川上 巧
 人の所作見てマネをする葬儀場 山本 欣和

難しい言葉はいらぬオイヤレで

難問をたとえ話で説き聞かせ 盛田 康秋
 願いごと叶えてくれた神がない 中島 寿道
 年金じゃとても買えない夢ばかり 竹口 清信
 難しいことは寝てから考える 藤原 鬼桜
 回り道したる幸ひ路の臺 岡崎 彰夫
 湯煙に吸ひ込まれゆく春の雪 西尾 青雨
 笑ふ事健康法や春炬燵 山根 里江
 風呂焚きの煙むらさき春を呼ぶ 坂口 仲子
 遠山の残雪細り筋を引く 谷口 裕子
 草萌えの土手新しき風を呼ぶ 中村 節枝
 弾む歩の声を明るく春の句座 山本 小品
 雪掻きの孫に軍手を新しく 田島 富子
 うららかや抱き上げし嬰良く笑ふ 谷口 裕子
 懸命に走るランナー春時雨 盛田 紘子
 窓の花春陽を浴びて深呼吸 竹本 光子
 茗荷 恵子

